

**製品名: CD45 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82065**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	147.3kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD45
別名	PTPRC; LCA; LY5; B220; L-CA; T200; CD45R; GP180
遺伝子 ID	5788.0
SwissProt ID	P08575
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD45 (AA: 追加 431-577) の精製された組み換え断片。

**背景**

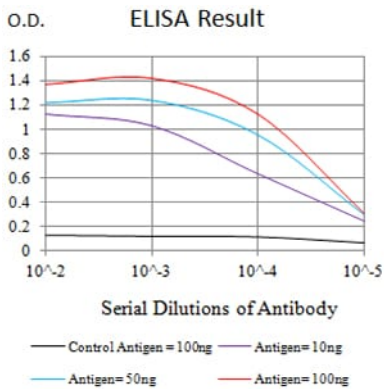
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質チロシンホスファターゼ (PTP) ファミリーのメンバーです。PTP は、細胞の成長、分化、有糸分裂、および癌化を含むさまざまな細胞プロセスを制御するシグナル伝達分子として知られています。この

PTPは、細胞外ドメイン、単一の膜貫通セグメント、および2つの直列の細胞質内触媒ドメインを含むため、受容体型PTPに分類されます。このPTPは、T細胞およびB細胞の抗原受容体シグナル伝達の重要な制御因子であることが示されている。抗原受容体複合体の構成要素と直接相互作用するか、抗原受容体シグナル伝達に必要なさまざまなSrcファミリーキナーゼを活性化することにより機能します。このPTPはJAKキナーゼも抑制するため、サイトカイン受容体シグナル伝達の制御因子としても機能します。この遺伝子の選択的スプライシング転写バリエーションは、異なるアイソフォームをコードすることが報告されています。

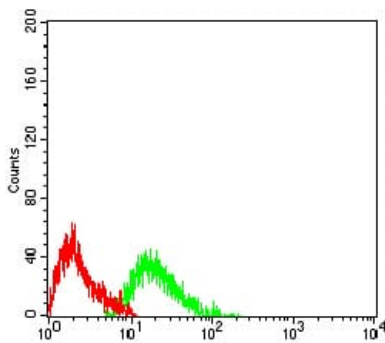
## 研究分野

Jak-STATシグナル伝達経路

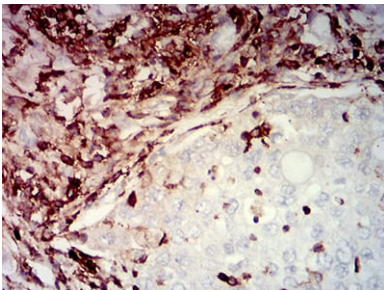
## 画像データ



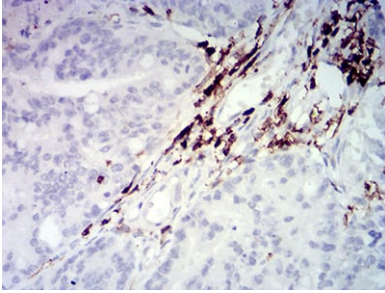
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD45 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Raji 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD45 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD45 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。